

2013年5月27日

【がん医療セミナー報告書】
もっと知ってほしい「皮膚がん」のこと
アンケート結果及びご寄付の報告

2013年5月18日（土）、秋葉原UDXシアターにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。71名の方にお申し込み頂き、当日は53名の方が参加され、うち、27名の方からご意見を頂きました（回収率50.9%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

当セミナーにて、参加者の方々から頂きましたご寄付は、31,800円です。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

（1）今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① CNJのホームページ（ブログ）などのイベント告知	18.5%
② キャンサーチャンネルのイベント告知	0.0%
③ UDXオープンカレッジのイベント告知	7.4%
④ Twitter facebook等のSNS（RT, シェアを含む）	3.7%
⑤ CNJ以外の患者会・支援団体からのお知らせ	3.7%
⑥ 友人・知人に誘われて	3.7%
⑦ 新聞・雑誌などマスメディアの告知	7.4%
⑧ 病院でのポスター告知など	55.6%
⑨ その他	0.0%
無記入	0.0%

（2）あなたのお立場に○印をお願いします。

① 患者（治療開始前）	0.0%
（通院治療中）	0.0%
（治療後フォロー中5年以内）	11.1%
（治療後5年以上経過）	3.7%
（無記入）	3.7%
② 患者の家族・友人	25.9%
③ 医療関係者（医師）	0.0%
（看護師）	29.6%
（薬剤師）	3.7%
（その他）	0.0%
（無記入）	7.4%
④ プレス関係	0.0%
⑤ その他（メーカー勤務等）	14.9%
無記入	0.0%

(3) プログラムに関するご感想を教えてください。

■ 基調講演①：山崎 直也 氏 「皮膚がんの診断・治療と今後について」

① 大変参考になった	63.0%
② 参考になった	29.6%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	7.4%

■ Q&Aセッション「もっと知ってほしい“皮膚がん”のこと」

① 大変参考になった	33.3%
② 参考になった	51.9%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	14.8%

(4) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 医療者（医師・看護師・薬剤師など）	20	74.1%
② 書籍	10	37.0%
③ インターネット	17	63.0%
④ 同じ病気の患者	6	22.2%
⑤ がん患者会	3	11.1%
⑥ 患者団体・患者支援団体	1	3.7%
⑦ 病院の相談窓口	3	11.1%
⑧ NPO などの相談窓口	1	3.7%
⑨ その他	0	0.0%
無記入	1	3.7%

(5) インターネットで情報を収集する際、どんなことに気をつけていますか？
（複数回答可）

① 誰が書いているか、明示されている	16	59.3%
② 情報の出典が明記されている	16	59.3%
③ 情報の更新日が明記されている	12	44.4%
④ 情報発信の目的（営利・非営利）が明確にされている	5	18.5%
⑤ その他（インターネット利用しない等）	2	7.4%
無記入	1	3.7%

(6) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	13	48.1%
② 医師情報（専門医など）	13	48.1%
③ 治療法の情報	20	74.1%
④ 薬剤に関する情報	10	37.0%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	5	18.5%
⑥ 医療費に関する情報	10	37.0%
⑦ 同じ病気の体験談	6	22.2%
⑧ その他（標準治療でない治療情報）	0	0.0%
無記入	2	7.4%

(7) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

① がんの予防の推進	14.8%
② がんの検診の推進	14.8%
③ がん治療（研究）の推進	33.3%
④ 治療後の社会的支援	3.7%
⑤ その他	0.0%
無記・無効	33.4%

(8) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	40.8%
② 思う	37.0%
③ 思わない	0.0%
④ どちらとも言えない	11.1%
無記・無効	11.1%

(9) もっとも、キャンサーネットジャパンに期待する活動は何ですか？

① がん患者（家族）向けセミナー・イベントなど	14.8%
② がん患者（家族）向け教育プログラムなど	7.4%
③ がん患者（家族）を含めた一般の人へのがん疾患啓発事業	22.2%
④ 体験者同士のピアサポートプログラムなど	3.7%
⑤ がん医療政策提言などのロビー活動	7.4%
その他（全て）	0.0%
無記・無効	44.5%

～今回のセミナーで新たに得られた情報はありますか？～

【患者】

(治療後フォロー中5年以内)

- 新薬のこと。
- メラノーマに対して書物では抗がん剤の効き目は薄いとありましたが、今回の講義で最新の情報が得られて良かったです。

(治療後5年以上経過)

- パジェットがんについて。

(無記入)

- ①研究&薬の開発状況。②Q&Aで自分が気付かなかった問題。

【患者の家族・友人】

- 新しい薬について。
- 新薬の情報。治験の仕組み。リンパ節生検の必要かどうか見極めなど。
- 新薬の取り組み。
- 情報が少なく、地味な印象が皮膚科にはありましたが、山崎先生の熱意を知れたので、安心しました。

【医療関係者】

(看護師)

- 深く学ぶことが出来ました。紫外線対策が重要だということがわかりました。
- メラノーマは治りにくい病気だと思っていましたが、期待できる新薬が出てきているので、日本でも早く認可されて使えるようになると思います。
- 皮膚がんの知識を得られた。あまり分かり易い文献がないため、現在の治療、臨床試験の現状を知ることができた。

【その他】

- 3年くらい前に皮膚科に（左手の小指に急に真っ黒の血豆ができて、ダーモスコピー生検しました）お世話になりました。ほくろでした。新薬が次々と出ているとの事、心強いです。
- 抗体医薬の進歩。

～もっと知りたい情報は何か？

【患者】

(治療後5年以上経過)

- パジェットがんについて少ない例などももう少し詳しく知りたかった。

【患者の家族・友人】

- のど付近のがんについて知りたい。

【医療関係者】

(看護師)

- ・ 良性、悪性との相違、実際の映像等。

【その他】

- ・ 区の健診に是非皮膚の質問も入れてほしいですが、どの機関にお伝えしたら良いのでしょうか。友人の顔にあやしいしみが急にあらわれてドキドキしております。
- ・ かゆみと皮膚がんは関係ありますか？

～その他、セミナーに参加してのご感想・ご意見等～

【患者】

(治療後フォロー5年以内)

- ・ 長い時間一生懸命話され、質問全部に答えて下さって、終わったあとも残って質問に答えようという山崎先生に感動しました。ありがとうございました。

(治療後5年以上経過)

- ・ 参加させていただきましてありがとうございます。年齢もあり薬の名前等、難しく覚えてられないし、むずかしかったですが、参加する機会があって良かったです。

(無記入)

- ・ このセミナーのような啓発セミナーがあることも知りませんでした。大変ためになりました。ありがとうございました。

【患者の家族・友人】

- ・ 皮膚がんは一般の認知度もあまりなく、このような講演会も行われる機会にめぐまれませんでした。患者数も次第に増加しているとの事ですので、手遅れにならぬよう、ますますこのような講演が増えて下さると良いです。
- ・ 内容が盛りだくさんで、特に新しい情報を伝えようと時間を超えた先生の熱意に拍手！但し重要部分、最新情報等はレジュメ等があると良いが。→後日ビデオライブラリー等で入手も可。先生のたとえ話が良いねえ。
- ・ 本やHPなどにも情報がない中、このようなセミナーに参加出来て嬉しいです。ありがとうございました。
- ・ 中学、高校からがんについての教育が必要と思います。
- ・ 来年もお願いします。

【医療関係者】

(看護師)

- ・ がんについて、もっと学んで行きたいと思いました。

【その他】

- ・ もっと多くの方に参加してほしいですね。本当にありがとうございました。
- ・ 質問する時間が少ない。